

## 銘柄分析レポート：資産防衛銘柄

### 1 はじめに

拙著『〈新〉角山式 副業の株 儲けの方程式』より印象します。

恥ずかしい話、筆者は心配性の臆病者です。健康診断では、悪い病気が見つかるのではないかと結果が出るまでビクビクしています。女性との待ち合わせでは「ドタキャンされたらどうしよう」と相手の姿が見えるまで不安で仕方ありません。もちろん、遊園地のジェットコースターも大嫌いです。

自分で言うのも何ですけど、私は株式投資家の中で異質の存在だと思っています。「株好きで腕自慢、いつもお腹いっぱい買っていないと気が済まない」人たちとは、まったく別世界の人間だからです。

ギャンブルも嫌いで、今まで宝くじの一枚たりとも買ったことがありません。リスクが付き物の株に関しても「本当はやりたくない」のが正直なところですが。そんな小心者が「なぜ、株式投資を行っているのか」は次の理由によります。

- 資本主義社会において、少しでも上手くやるには、資本家サイドに回るしかない
- インフレにより、長期的にその価値が減耗する現金は、決して安全な資産ではない

現にトマ・ピケティ教授の著作『21世紀の資本』によれば、富裕層は財産の大半を株で保有しており、著者自身も「本当の富は金融、事業資産」と結論付けています。

前置きが長くなってしまいましたが「現金で持ち続けてもじり貧になる。多少のリスクを覚悟の上で、株を買わざるを得ない」という資産防衛的な見地から、私は株式投資家になりました。

我が国は未だデフレを脱し切れていないとはいえ、副作用のきついアベノミクスをこれ以上続けければ、将来的に円安を伴うインフレに襲われる可能性を否定できません。

今回の銘柄分析レポートでは、資産を防衛するためポートフォリオに組み入れたい銘柄を取り上げました。条件は次の3つです。

- インフラを担っている
- 配当収入が期待できる
- 強固な事業基盤を有している